

市民タイムス

発行所/市民タイムス:本社/〒390-8539松本市大字島立800番地
TEL(0263)/受付47-7777 編集47-7774 広告48-2000 販売47-4755 ©市民タイムス2009年
FAX(0263)/受付48-2422 編集47-1654 広告47-8585 販売48-2422 支社/安曇野・塩尻 支局/辰野・木曾

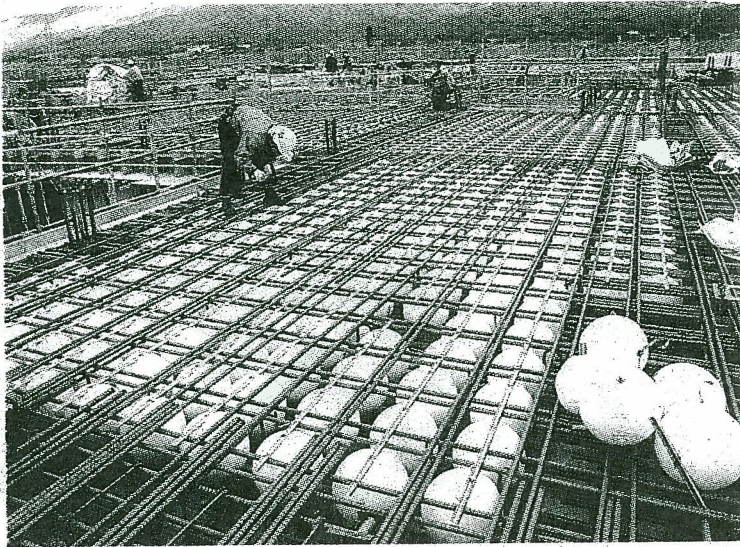
塩尻 第2塩尻 18面に

塩尻支社/〒399-0746塩尻市大門並木町7-5
TEL(0263)54-0085 FAX(0263)53-4442

交流センター 5割完成

塩尻市の大門商店街に建設されている市民交流センターの工事の進捗がよく率が、50%を超えた。特徴的な構造体である97本の「壁柱」の設置はすでに完了し、地上3階までの骨組み工事を終えている。現在は、鉄骨造りとなる4、5階の基礎工事などを進めている最中で、年明けには内装や電気設備などの仕上げ工事が本格化する見通しだ。(長尾浩道)

4階では、発泡スチロール製の球体が床一面に広がる風変わりな光景が見られる



年明け後 仕上げ工事に着手

4階の床部分では、白球の集まりが一面に広がるユニークな光景が見られる。直径約30センチの発泡スチロール製の球体で、鉄骨を支える厚さ約40センチの床を軽量化するために、コンクリートに埋め込まれる。広さ約3000平方メートルに約2000個を設置することで加重を本来の4分の3程度に抑えられ、約30人で作業に当たっている。工事関係者は「直径約30センチは特注サイズ。こうした球体を使った建物の工事は珍しいのではないかと話していた。」

2、3階では、PCコンクリートを鋼板で補強した板状の「壁柱」が林立し、それ以外の空間を補強材の鉄パイプが縦横にくまなく走っている。地下階では、間仕切りや電気・機械設備などの工事が始まっている。来年1月には外壁工事が始まり、雨が侵入しなくなる。作業人数を増やして内装工事のペースを速める。イトヨーカドー塩尻店などがある向かいのショッピングセンターと施設を結ぶ空中通路の工事も同時期に始まる。順調に進めば、7月下旬に施設がオープンする。

加湿器を寄付
理容組合塩尻支部
栗理容生活衛生同業組合塩尻支部(萩原俊也支部長)は14日、塩尻市広丘郷原の特別養護老人ホーム・桔梗荘に、加湿器を寄付した。柳沢義宏副支部長が訪



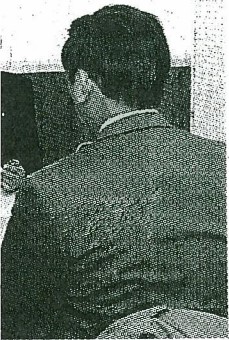
加湿器の目録を渡す上条青年部長ら

就職活動の 心構え聴く

都市大塩尻で講演会

塩尻市の東京都市大学塩尻高校の1年生(約260人)を対象に15日、塩尻総合文化センターで進路講演会が開かれた。生徒たちは、中小企業の管理職や新入社員研修などを手がけるQH Y企業(塩尻市下西条)代表の横山征雄さんから、就職活動に向けた心構えや企業に求められる人材について聴いた。横山さんは、現在の景気や雇用情勢の厳しさを

現状乗り切るきっかけに
社協が生活相談と米配布



年末の特別相談が行われ、米が配布された

年末の特別相談が行われ、米が配布された



聴く生徒たち